

新港の森 春の観察会資料（家に帰ってから読んでください）

佐伯 肇（森林インストラクター/樹木医）

花咲か爺さんと樹木医さん

「ここほれワンワン」「枯れ木に花を咲かせましょう」…日本五大昔ばなしのひとつとしても有名な“花咲か爺さん”。

迷子のシロを育てた花咲か爺さん婆さん。シロは意地悪な爺さん婆さんにひどいことをされ天国に行ってしまいました。そしてシロの墓の側の枝が大きくなって木の臼を作りました。それも意地悪爺さんたちに燃やされて、泣く泣く灰を持ち帰る花咲か爺さん。その灰が風に吹かれ、桜の木に舞うと、パッと花を咲かせます。そこをたまたま通りかかった殿様が「咲かせるのを見たい」と見物をはじめます。すると、花咲か爺さんはこう言います。「これから“シロが”枯れ木に花を咲かせます」と。実際に灰を撒く



企画・製作：川内彩友美 ©愛企画センター



企画・製作：川内彩友美 ©愛企画センター

のは自分でも、花を咲かせるのは自分でなく、シロ。きれいな花を咲かせる不思議な灰は、天国から舞い降りてきたシロの魂。花咲か爺さんの心の中では、シロはずっと生きて、大切に守られていたのです。また、死んで



企画・製作：川内彩友美 ©愛企画センター

もまた生まれ変わる？『花咲か爺さん』は復活の昔話だったのです！

樹木医としてはシロの愛情がこもった臼の灰の成分が非常に気になります。では、現代の樹木医さんはどのようにサクラを復活させているのでしょうか？

樹木医さんとサクラ復活

日本樹木医会富山県支部の例として水墨美術館シダレザクラがあります。

樹齢約50年ヤエベニシダレザクラ(エドヒガンの園芸種)秋田県角館の農家に植栽、山形県に一時移植、1998年に水墨美術館に植栽されたものです。もともと沼地で可能な限り排水計画を行なわれました。その後、樹勢が悪くなったので、2013年から地下浸透管設置、エアスコップを使用した土壌改良、芝の剥ぎ取り、木炭・バーク堆肥混入、ウッドチップ・肥料施業、支柱設置等の施業を実施しています。



花咲か爺さんの灰は撒いていません。



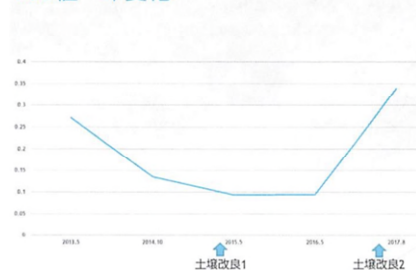
DSO値解析
2015年5月、2016年5月



DSO値解析
2017年8月



DSO値 年変化



松川べりのサクラ樹勢回復の例

不定根の生長 (平成12年)



開花状況 (平成 26 年)



根が幹化 ⇒ 枝の発生と生長



樹皮を剥ぐ (3 角形：1 辺 15 cm ~ 20 cm = 健全部)



その後 (不定根の発生と生長) 開花状況 (平成 26 年)



県内でも古いサクラが多く、不定根誘導という技術で施工されています。

これも花咲か爺さんの灰は撒いていません。

「弘前方式」の技術

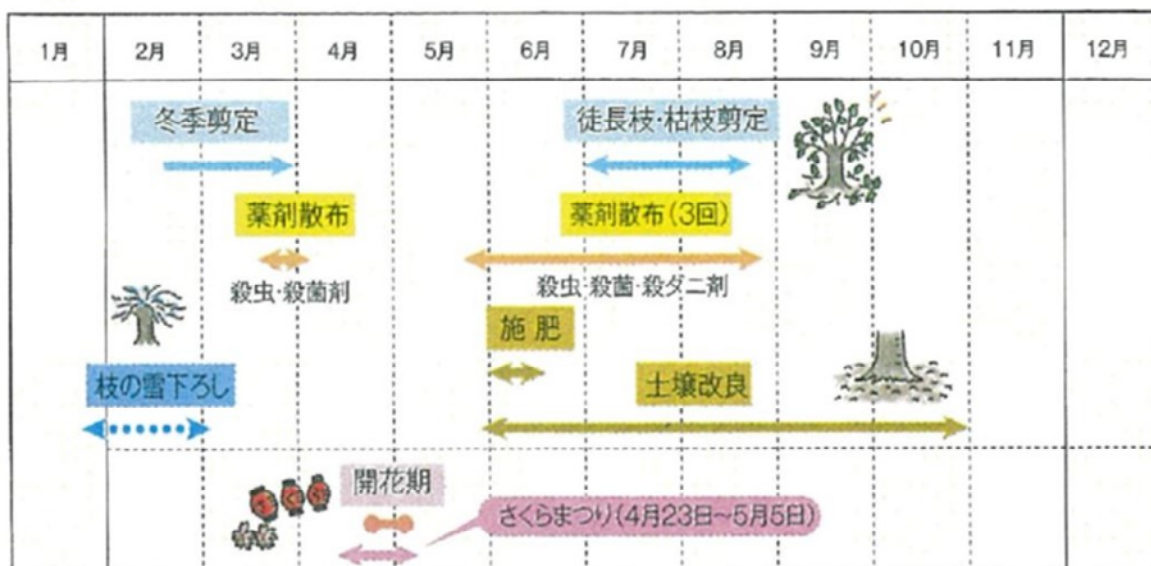
青森県弘前市にある城は築城以来400年を越え、江戸時代に再建された天守は、東北地方に現存する唯一の天守です。城跡は明治28年に公園として解放され、現在は桜の名所・弘前公園として全国に名を馳せています。公園のソメイヨシノは、日本一長寿命の株の代表(樹齢134年)、日本一太い幹(幹周囲5.37m)の二本を含めて、弘前方式と呼ばれ優れた管

理によって維持されています。その具体的な技術は、日本一のリンゴの里、弘前が培ったリンゴ栽培の農家にあったとそうです。これこそ、「サクラ切る馬鹿」と言われる世の中にあって、弘前方式の確立の原点になったものとなりました。まさに、リンゴが育てたサクラなのです。



昭和27年に弘前公園管理事務所に職員が配置されましたが、数年するとサクラの樹勢の衰退が目立つようになりました。この事態に対して、当初は枯れ枝の剪定をする程度だったようですが、当時の所長がシダレザクラの剪定を指示したのを、聞き違えた作業員が**主幹を切るような強剪定をしてしまった**のです。ところがシダレザクラは枯れるどころか、新しい枝が伸びて樹勢も回復しました。この作業員は実家がリンゴ栽培農家で、リンゴの栽培管理に通じていたのです。リンゴは中心に立つ幹が勢い良く成長し、幹を中心に段々状に横の枝を出す樹形を作ります。幹の先を大きく伐採すると、切り口近くから上に伸びる小枝をたくさん出して、樹勢が益々盛んになる性質があります。これを**頂部優勢**といいます。リンゴとシダレザクラは同じバラ科で異なる属の植物ですが、シダレザクラにも似た性質があるのです。サクラの場合、主幹が垂直に伸びる性質を「立ち性」といいます。その後、所長はリンゴ栽培のノウハウを学び、サクラの栽培管理に応用しました。その核心は 枝の剪定、病虫害対策、土壌管理にあったのではないのでしょうか。

表9 弘前公園におけるソメイヨシノの作業暦



小林勝、2011、弘前公園さくらフォーラム

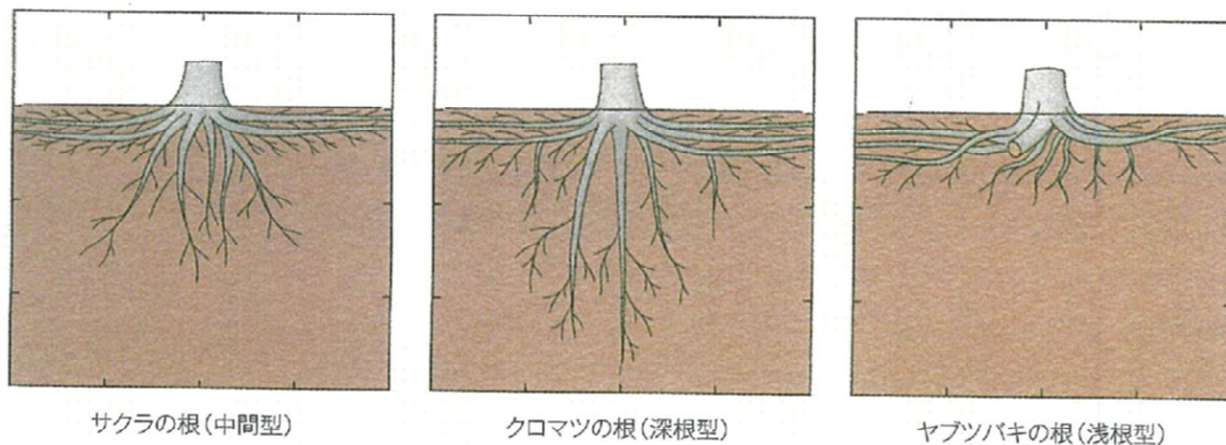
這いつくばって生きるさくら

樹木の根は地表近くを水平に伸びる根と、地中に深く入る根からできています。地中に深く入る根の深さによって、根の張り方は大きく深根型、浅根型、中間型に分けられます。深根型は根元から長大な主根が真直ぐ地下に伸びます。また主根の近くに垂下根という根が真直ぐ地下に伸びています。それ以外の根は地表に近い地中に水平に伸びています。クロマツなどの型です。浅根(せんこん)型は地下の浅い所に水平に伸びる根の型です。ヤブツバキがこの

型です。サクラは中間型で、垂下根は2m 近く伸びます。また水平根も多く垂下根・水平根型とも言われます。水平根は縄のようで、過湿の土壌では成長不良となります。

サクラは幹の根元から水平に数本の太い根を出しますが、この太根は、直径30cmにもなり固く頑丈で、大蛇が這うように地面に露出しています。九州では、「桜を庭に植えると家が傾く」という言い伝えがあります。

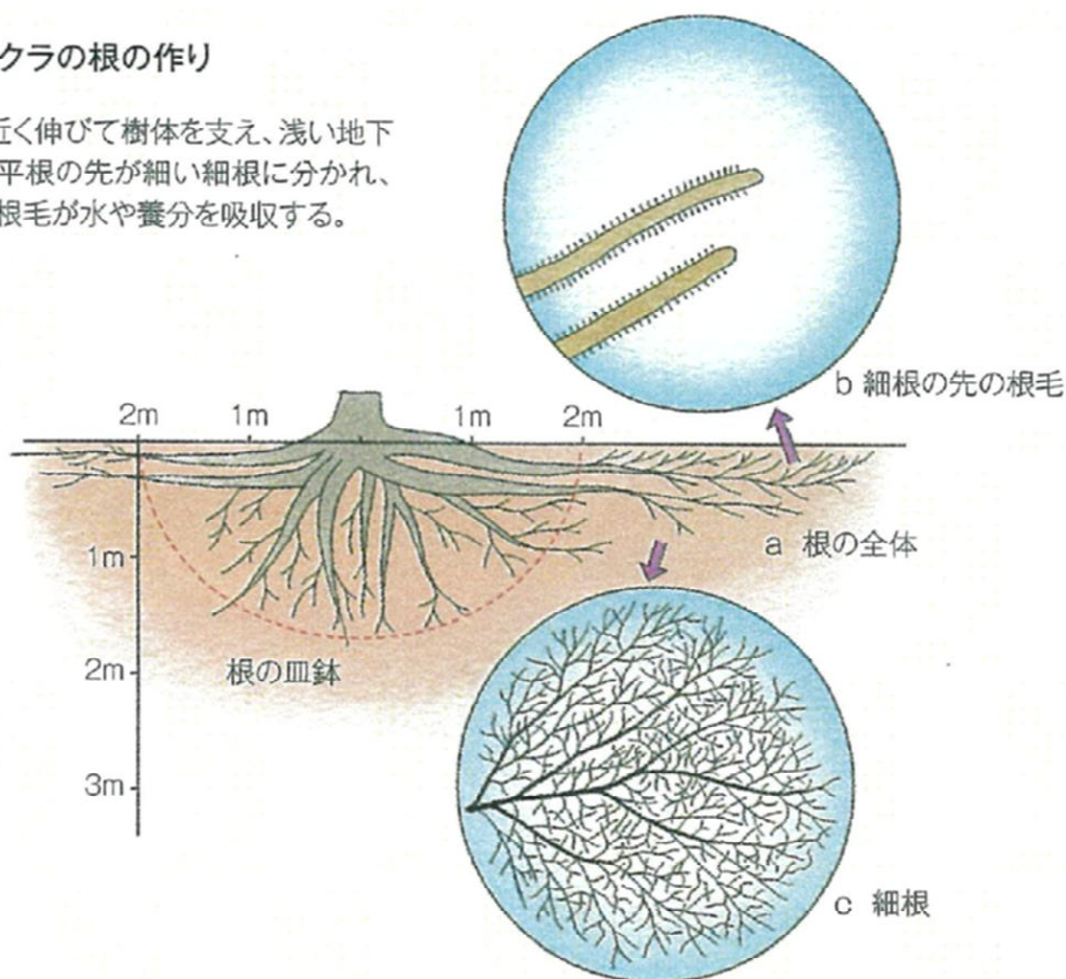
図41 樹木の根の三つの型



細根

図42 サクラの根の作り

直根は2m近く伸びて樹体を支え、浅い地下に伸びる水平根の先が細い細根に分かれ、その先端の根毛が水や養分を吸収する。



一般に樹木は、幹の根元から半径2m、深さ1.5m くらいの浅い鉢状の部分(根鉢)に太い根が広がっていて、その先の根は縄のように細くなります。根鉢に広がった根が地上部を支えています。強風で樹木が根から倒れる時は、根鉢ごと転倒します。このような根風で樹木が根から倒れる時は、根鉢ごと転倒します。このような根の様子を「根返り」といいます。

細くなった水平根はたくさんに枝分かれます。そして、最後には長さ1～2mm、直径0.2～1.0mm の細くて短い根になります。この根は根鉢から広がり、その範囲は幹から樹冠の先端の距離の2～3倍にも達しています。こうした細根の表皮細胞からは、根毛という特別の細い毛が生えていて、無機栄養や水分を吸収しています。しかもこれらの細根は、地面からわずか10cm くらいの浅い土壌中に網の目のように広がっているのです。サクラにとっては、根の周りの地面を人が歩き回るのは非常に困る事です。この細い根はとても弱く切れやすいのです。また、雑草や人が植えた草花と栄養の奪い合いもします。一方、早春の日光を受けて地面温度が上がると、敏感に反応していち早く活動を始めます。

サクラの根は、水が嫌いです。一晩根が水に浸かると、根は死んで、青酸ガスを発するそうです。青酸ガス発生の詳細意味は分かりません。サクラには莫大な量の雨水が必要なのですが、降った雨が何時までも留まるのではなく、素早く地中にしみ込んでしまう場所が良いのです。山の斜面や土手の上などは、サクラが良く育つ場所です。(トーマス2001)

小岩井農場パート四

樹木を題材とした詩、小説を書く作家で一倍多いのは宮沢賢治です。ついで太宰治、柳田国男、松本清張、芥川龍之介、星新一。樹木や自然に興味を持っている私はおのずと手が伸びてしまいます。

小岩井農場は、盛岡市の北西12キロにあり岩手山の南麓に位置する民間最大規模の総合農場で、明治24(1891)に井上勝(鉄道庁長官)によって開設されました。井上に資金援助を約束したのが岩崎弥之助(三菱社二代目社長)で、その岩崎を井上に紹介したのが日本鉄道会社副社長の小野義真でした。岩崎は日本鉄道の大株主でした。「小岩井」とは小野・岩崎・井上の頭文字からとったもので、三氏の協力で創業した農場という意味で「小岩井農場」と名付けられた。農学校教師の賢治は、生徒と一緒に北海道修学旅行で近代的農業を見聞してきており、総合的、近代的な経営を目指すこの小岩井農場にも多大な関心をもったと思われます。

小岩井牧場と宮沢賢治なんてなんの関係があるのかと思ってしまうのですが、小岩井牧場の一番奥、上丸牛舎に向かう途中のちょっとした原っぱに宮沢賢治詩碑は建っています。小岩井牧場と宮沢賢治なんてなんの関係があるのかと思ってしまうのですが、賢治が中学二年に初めて小岩井農場を訪れて以降、何度もここを訪れていて、小岩井農場が登場している作品もあるよう。理想郷を求める賢治にもそれなりにインパクトを与えた小岩井農場だと思えば、ちょっとまた小岩井牧場の格が上がったような気がしました。

「小岩井農場」は、1922年5月21日に小岩井農場を歩いた賢治の心象の記録という形をとった作品です。「春と修羅」第1集に収録された形では、パート五とパート六が空白になっていますが、パート九まである長い詩で、小岩井の駅で「わたくし」が汽車を降りたところからはじまり、小岩井農場を歩きながら「わたくし」の感じたことをたどっていく。そういう形の詩にまとめられている。賢治の言う心象スケッチの代表的な例のひとつと考えていい詩です。

こうして見ると、「小岩井農場」における感情の流れは、「銀河鉄道の夜」のジョバンニのすみわたったような孤独感と間歇的に現れる歓喜の交錯によく似ていることに気づく。それだけ

でなく、不安定で奇妙に歪んだ時空の感じも「銀河鉄道の夜」の時空に似ていることがわかります。

賢治作品に短歌、詩、童話等、占めて34作品に55ヶ所ほど登場します。ただし賢治は桜の花をただ賛美しているわけではない。詩「小岩井農場パート四」では「**なんといふ気まぐれなさくらだらう/みんなさくらの幽霊だ/内面はしだれやなぎで/鶉(とき)いろの花をつけている**」詩、「春」では「桜の花が日に照ると/どこか蛙の卵のやうだ」とあり、「童」「或る農学生の日誌」にも「ぼくは桜の花はあまり好きでない。朝日にすかさされたのを木の下から見るとなんだか蛙の卵のやうな気がする。それにすぐ古くさい歌やなんか思い出しました歌など詠むのろのろしたやうな昔の人を考へるからどうもいやだ」とある。これらから言えることは、賢治は古来桜を歌い賞でる風習を含めて桜の花を嫌っていたように思われます。

樹木を題材にした作品で圧倒的に多いのはサクラです。特に水上勉のものが多いです。賢治の感性なのしょうか？それとも私たちの流され思考なのしょうか？

ソメイヨシノが全国に広がったのは、明治から大正にかけて。サクラとソメイヨシノが同義語になるほど増えたのは、おそらく昭和に入ってからでしょう。サクラは軍国主義に利用されました。サクラがパッと咲いてパッと散る日本の心を表すものがありました。とくに太平洋戦争末期、飛行機が爆弾を抱えたまま敵艦に体当たりする神風特別攻撃隊では、サクラの花をシンボルのように扱った「桜花」という名称のロケット式特攻専用機もつくられています。桜花は、必ず死ぬことを前提にした特攻隊にだぶらせ「散る(死ぬ)潔さ」を強調させられたのでした。最初の特攻隊(1944年10月のフィリピン戦線レイテ沖海戦時)の四隊は、「敷島隊」「大和隊」「朝日隊」「山桜隊」と名付けられたが、これは本居宣長の「敷島の大和心を人間はば朝日ににほふ山桜花」の歌から取ったことは知られています。歌にははっきりと山桜と記されています。しかしヤマザクラはパッと散る性質ではない。この歌の「大和心」の解釈は諸説ありますが、散る美しさを強調したのではないはずです。

またサクラは、花を愛でるだけでなく、生長が速いことも緑化木に向いています。幹回り3mを超え、歴史上の人物が植えた伝承の語られるサクラの巨樹が、実はそれを植えた人が今も生きていて、樹齢も100年未満である例も聞きました。巨樹から想像するほどの古木ではなかったのです。いずれにしろ、ソメイヨシノは日本の木と花をめぐる景色を変えました。同時に日本人の精神性を表す花に化け、日本人の好む花の1つとなったのです。ほんの数十年の間に、風景とともに日本人の心も“誤解”させたのです。ちなみに私に強い印象を与えたサクラの花は、岩手県陸前高田市で見たものでした。東日本大震災発生の約一カ月後に訪れた際、津波に襲われた河岸に大きな満開のサクラを見ました。泥の海に瓦擦が転がる中に一本だけ咲き誇る姿は、自然の猛々しさと美しさを無言で伝える風景でした。

やはりサクラの花には、人の心を打つ何かがあるのでしょうか。それとも周りが言うからサクラを好きになっているのでしょうか？

歌のタイトルの花

J-POP、フォークソング、歌謡曲等で、花や実の名前が、歌のタイトルや歌詞になっているものをいくつか紹介します♪

樹木はいかに老若男女わけへだてなく心をうつものがあるのですね。若いころに口ずさんだもの、いまもカラオケで歌うもの、年齢も理解できますね。そして新港の森観察会も思いだしてくださいね。

2013年	鈴懸の木の道で～	AKB48	
2006年	茜(あかね)色の約束	いきものがかり	
2005年	さくら	ケツメイシ	
2004年	ハナミズキ	一青窈(ひととよう)	
2003年	柊(ひいらぎ)	Do As Infinity	
2003年	さくら	森山 直太郎	
2002年	桃色片想い	松浦 亜弥	
2000年	桜坂	福山 雅治	
1998年	楓(かえで)	スピッツ	
1994年	夜桜お七	坂本 冬美	
1983年	さざんかの宿	大川 栄作	
1982年	花梨(かりん)	柏原 芳恵	
1979年	北国の春	千 昌夫	白樺、こぶし
1978年	檸檬(れもん)	さだ まさし	
1974年	くちなしの花	渡 哲也	
1971年	知床旅情	森繁 久弥、加藤登紀子	はまなす
1966年	バラが咲いた	マイク眞木	
1965年	学生時代	ペギー葉山	鳶(つた)のからまる
1964年	アンコ椿は恋の花	都 はるみ	
1958年	からたち日記	島倉 千代子	
1952年	リンゴ追分	美空 ひばり	
1946年	みかんの花咲く丘	川田 正子	
1946年	リンゴの唄	並木 路子	

童謡など

♪あかりをつけましょ ぼんぼりに お花をあげましょ 桃の花
「うれしいひなまつり」

♪春の小川は さらさら行くよ 岸のすみれや れんげの花に
「春の小川」

♪夏も近づく八十八夜 野にも山にも若葉が茂る
「茶摘(ちゃつみ)」

♪水芭蕉(みずばしょう)の花が 咲いている 夢見て咲いている 水のほとり
石楠花(しゃくなげ)色に たそがれる はるかな尾瀬 遠い空
「夏の思い出」

♪山の畑の 桑の実を 小籠(こかご)に摘(つ)んだは まぼろしか
「赤とんぼ」

♪さざんか さざんか 咲いた道 たき火だ たき火だ 落ち葉たき・・・
焚き火の童謡

♪この道は いつか来た道 ああ そうだよ あかしの 花が咲いてる
北原白秋作詞「この道」

樹木と花ごよみ

あちこちで花が見られる季節になってきました！あなたのお気に入りの場所でどんな花が咲いているか、1年を通してノートにメモしてみませんか？一覧表にすれば、あなただけの「花ごよみ」ができあがります。

「花ごよみ」、それは四季を通じて同じ場所で観察を重ね、植物の開花状況を記録したもののことをいいます。花ごよみをつけることには何か意味があるのでしょうか。

・「いつごろ」「どこに行く」と「どんな花が咲いている」かを知る指針になる（例えば桜のお花見など）

・同じ場所を根気強く見続けることで、最初は気づかなかった発見がある

・それぞれの植物の一生（生活史）を知るきっかけになる・長く記録をとることで、地球温暖化など気候変化の影響を考える参考になる

・環境教育の方法として有効

など良いことがたくさんあるようです。何よりも植物を十嘗て既設の移り変わりを感じるの楽しいことではありませんか？！

花ごよみのつくり方

- ①散歩する公園、通勤コースなど、定期的に観察できるコースを選ぶ。
- ②観察する間隔は短い方が精度は高まるが、例えば毎月中旬に1回でもよい。
- ③記録の対象はコースの中で見られるすべての植物でも、何種類か選んでもよい。
- ④つぼみ△、咲き始め○、満開◎、咲き終わり●、若い実のみ×、熟した実が2割以下#、熟した実がそれ以上※、といったマークを使って開花・結実の様子をフィールドノートに記録（右ページ下の写真参照）。
- ⑤メモから花ごよみの一覧をつくる。

さまざまな状態の個体が複数ある場合、観察した状態をすべて記入し、全体を見渡して2割以下の開花なら「ちらほら咲く（＝咲き始め○ or 咲き終わり●）」、それより多い場合は「花盛り（＝満開◎）」、果実の成熟度も同様に、熟した実が2割以下なら「ちらほら熟す#」、それより多く熟していれば「実盛り※」とみなし、該当するマークの下に下線を引いて表に反映。花の状態の判断で迷うことは多いが、自分の基準をしっかりとって、その基準ですべて判断する。

	3月	4月	5月	6月
モミジイチゴ	△○◎	◎●×#	#※	※#

	3月	4月	5月	6月
モミジイチゴ	ちらほら咲く	花盛り		
		ちらほら熟す	“実盛り”	

今回は花と実を両方記載したが、花だけのこよみでもよいし、花と実を実線と点線で使い分けたり、花や実の絵を描いたり、工夫次第で楽しいオリジナルの花ごよみをつくることができる。

自然暦

みなさんはサクラやツバメを見て春や夏を知りますね。また、年配の方はスーパーや魚屋で魚を見て季節を感じておられるはずです。

自然観察では「自然暦」と呼ばれ、よく使われます。

地球と太陽との位置関係は、地球が太陽の周りを一回りする1

年という時間や、太陽の高度による夏と冬

の違いなどを決める要因となるものであり、それをもとにした暦が太陽暦です。それに対して、

日本自然保護協会「会報」より

自然暦としてよく使われる自然の事象



サクラ
写真のソメイヨシノほか、早咲きのオオシマザクラや遅咲きのヤエザクラなど、地域の桜が農事の目安とされている。



コブシ
3～5月に開花。地域によっては「田打ち桜」と呼ばれ、田んぼを掘る田打ち作業の目安とされている。



ツバメ
3～5月に南方から子育てのために日本列島に飛来。越冬のために旅立つ9月17～21日は七十二候で「玄鳥去（つばめさる）」。



雪形
山肌の残雪の形を鳥や馬などに見立てたもの。雪形の出現を農作業の目安とした。写真は妙高山の「跳ね馬」



山菜
伸びてしまえば食べられなくなる山菜は、収穫の時期が短い。身近な自然暦として活用されている。



タネツケバナ
田んぼに咲く小さな白い花。種もみを水に漬ける時期の目安とされている。

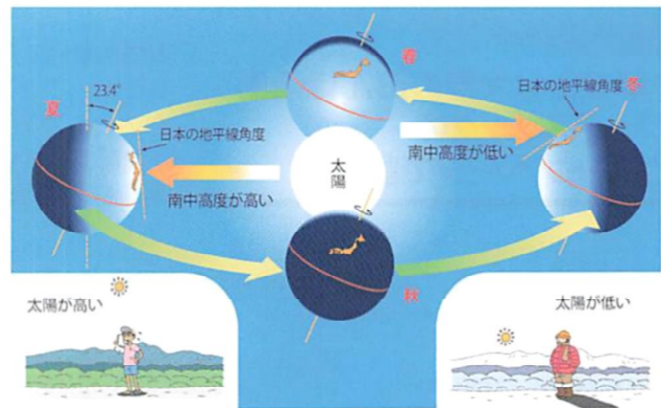
日本自然保護協会「会報」より

月の満ち欠けはほぼ1か月の周期で起こることなので、より短い期間の時間の移り変わりを知ることができます。ほぼ1か月と言いますが、月は実際には約29.5か月で地球を一回りしま

なぜ季節があるの？

太陽の周りを一年で一周公転する地球の地軸の傾きにより、太陽高度が変化して太陽から受けるエネルギーの量が変わることによって起こります。日本列島のある北半球の中緯度帯は、夏至を中心とした夏に太陽から受けるエネルギー量が多くなり、冬至を中心とした冬に太陽から受けるエネルギー量が少なくなります。これにより気候の変化が生じるのです。

日本自然保護協会「会報」より



す。この間に、新月から満月を経て、さまざまな月の姿を見ながら再び新月になるのが1か月であり、月の満ち欠けをもとにした暦が太陽暦です。太陽暦では12か月で354日なので、1年の日数には足りません。そこで約3年に1回、月の数を増やして調整をした太陰太陽暦が考えられたのです。

日本の暦は、明治5(1972)年まで太陰太陽暦でしたが、翌年から世界の多くの国で使われていた太陽暦に改められました。そのため、それ以前の暦を旧暦または和暦と言い、それ以後の暦を新暦と呼びます。旧暦は現在まで使われていたとしても、光害の問題で、夜空が明るくなって月明りの意味が乏しくなった昨今では、日々の生活の中で月の存在がかんじられなくなり、暦として役立てられなくなっています。

太陽や月を見ながら考えられた暦は世界共通の暦といえるでしょう。それに対して地域の気候に合わせて年間通じた自然の変化を加えた暦が登場します。自然暦と呼ばれるものです。中国で生まれた二十四節気は春分を起点として24分したものであり、既設的に特徴とする語をあてはめて、立春、啓蟄、穀雨、春分、立秋など24の節季を定めています。日本でも季節の表現に使われることが多いですが、もともと中国の黄河中流の中原で生まれたものであり、日本のモンスーン気候ながら大陸性のため、日本の季節感に合わないものもあり、「暦の上では立秋ですが、まだ夏の盛りです。」というような言い方がなされることもあります。

日本では季節の特徴に合わせて、立春から88日目を八十八夜、210日目を二百十日、などの雑節を設けて、稲作などの農作業の目安にしてきました。例えば、八十八夜は、各地で「八十八夜の別れ霜」と言われるように、晩霜もこのころまで、種まきや茶摘みに適した季節であることを知らせ、二百十日はイネの開花期であり、台風の襲来が多いことから注意を呼び掛ける日になっています。

自然観察に発する自然暦

自然暦のもとになるのは自然観察です。全国の各地域で長い年月にわたってちくせきされてきた自然観察の結果は天気俚諺(りげん)になっています。俚言とも書きますが、ことわざや言い伝えのことです。「ツバメが低く飛ぶと明日は雨」のように全国共通のものもあれば、「○○山に雲がかかればもうじき雨になる」というような地域的に固有のローカルなものもあります。これらは日常の自然観察から得られた経験知と言えるでしょう。「市町村史」の自然編の「地域の気候・気象」の部分に掲載されていることが多いので、ご覧になることができます。

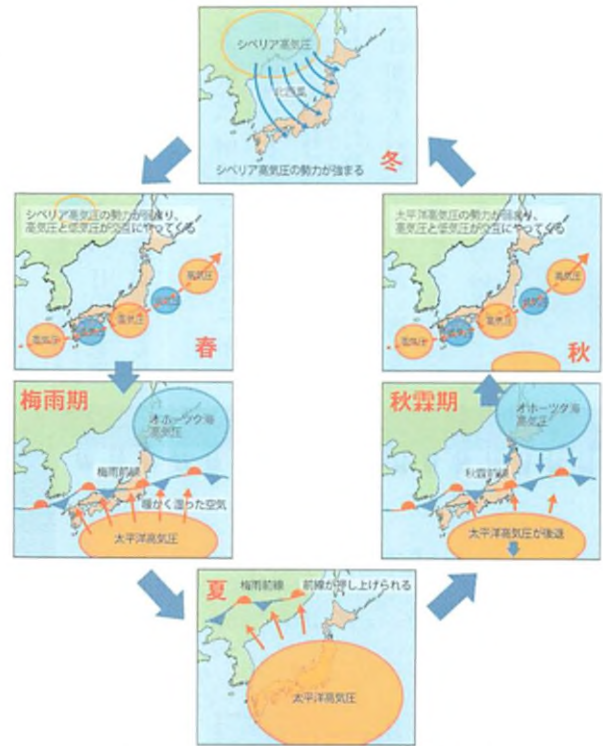
季節の移り変わりとは？

地軸の傾きにより、日本列島付近では太陽の光が夏は強く、冬は弱くなります。夏の日射エネルギーは太平洋高気圧を発達させ、それが列島を覆うために晴れの続く夏の気候となります。冬は中国大陸が放射冷却で冷えることで冷たいシベリア高気圧が大きく張り出すために北風が強まり日本列島は寒い冬となります。梅雨と秋霖期は太平洋高気圧とシベリア高気圧の勢力が日本列島付近で拮抗することで前線が日本付近に停滞する季節となります。春と秋は太平洋高気圧とシベリア高気圧が移り変わるタイミングで、低気圧と高気圧が次々と移動しながら訪れるのが特徴です。

気象庁が観測・発表している季節現象

初霜	寒候期の中で季節的な現象としての霜のあった最初の日
初氷	寒候期の中で季節的な現象としての結氷があった最初の日
初雪	8月1日から翌年の7月31日までに初めて降る雪またはみぞれ
初冠雪	夏が終わった後、山麓の気象官署から見て、山頂付近が初めて積雪などで白く見えること
春一番	北日本（北海道・東北）と沖縄を除く地域で春先に吹く南寄り（東南東から西南西）の強風
梅雨入り	梅雨の時期に入ること
木枯らし1号	西高東低の冬型の気圧配置となり、その年初めて吹く北寄りの強い風。東京と大阪でのみ発表

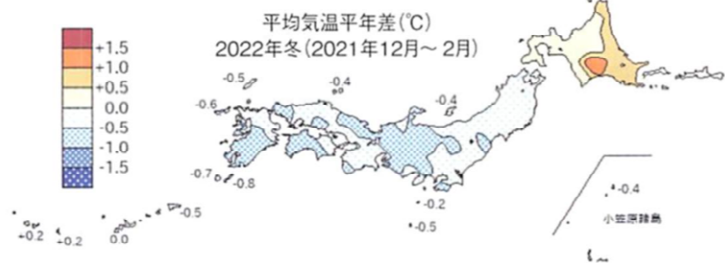
日本自然保護協会「会報」より



気象の変化による6つの区分の典型的な気圧配置。

季節はどう区切る？

気象庁では統計上の定義として、一年をカレンダーで均等に4等分しています。暦による定義では、立春から立夏を春、立夏から立秋までを夏、立秋から立冬までを秋、立冬から立春までが冬となります。気象の変化による区分は、気象学的な特徴により春夏秋冬の四季に加え、春と夏の間に梅雨期、夏と秋の間に秋霖期を設けて6つに区分できると考えられます。



気象庁では、一年をカレンダーで均等に4等分して春夏秋冬を定義し、平均気温平年差などの統計を行なっている。

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
統計上の定義	冬	冬	春	春	春	夏	夏	夏	秋	秋	秋	冬
暦による定義 (2022年)	冬	立春(2/4)	春分(3/21)	立夏(5/5)	夏至(6/21)	立秋(8/7)	秋分(9/23)	立冬(11/7)	冬至(12/22)	冬	冬	冬
気象の変化による定義	冬	冬	春	春	梅雨期	梅雨期	夏	夏	秋霖期	秋霖期	秋	冬

日本自然保護協会「会報」より

日本自然保護協会と自然観察指導員について

私は約25年前にこの存在を知って受講しました。自然について何も知らなかった私にとって「目からウロコ」でした。その後、環境教育に興味を持ち、新港の森観察会でその考え、手法を大胆に取り入れています。

自然観察指導員とは、「自然観察からはじまる自然保護」を合言葉に、地域に根ざした自然観察会を開き、自然を守るための仲間をつくるボランティアリーダーです。”自然観察会をする→たくさんの人に自然の魅力に気づいてもらう→自然を大切にしようと思う仲間を増やす→豊かな自然を次の世代に引き継ぐ”、という自然保護につながります。一人一人の出来ることはたとえ小さくても、想いを持った人が全国各地で少しずつでも活動することで、たくさんの仲間をつくることができます。そして、仲間の想いが集まれば、社会を変える大きな力になります。自然を大切にしたい！その想いがある方は自然観察指導員として一緒に活動しましょう！

「日本自然保護協会」ホームページに富山県で開催され内容がとりあげられています。
<https://www.nacsj.or.jp/>

自然観察指導員一問一答！

自然観察指導員は資格ですか？免許ですか？

特別な技能を有することを証明したり、地位や立場を保証するものではありません。「自然保護のために行動したい」という自発的な意志を「登録」する制度です。

生き物の名前も知らないし、活動経験もないけど、指導員講習会に参加できますか？
生き物の名前を知らなくても、活動経験がなくても、まったく問題ありません。知識や経験を問わず、どんな人にでもわかるように、自然を理解し自然の見方が身につくようなプログラムですので、安心してご参加ください。

自然や生き物の専門知識がないけど、自然観察指導員になれますか？

専門知識は必須ではありません。自然観察指導員に必要なものは、自然を守りたい、自然の大切さを伝えたい、人と自然のよりよい関係をつくりたい、という気持ちです。

自然観察指導員になれば、自然系の仕事に就くことはできますか？

指導員登録すれば就職が約束されるものではありません。しかし、各地のビジターセンターや国立公園パークレンジャー、環境コンサルタントなど、仕事としても自然観察指導員として活動されている方が多くいます。最近では動物園水族館職員や、公園管理者、保育士、企業のCSR担当者、観光ガイド、ジオパークガイドなどの受講者も増えています。いわゆる自然系の仕事だけでなく、いろいろな仕事で環境についての知識や経験のある人材が求められるようになってきています。

自然観察指導員はどんな仕事ですか？

仕事ではなく、自主的な活動が基本です。自然観察指導員の役割は、自然観察会を通じて、自然のしくみのおもしろさや不思議さ、そして自然の大切さを伝えることで、自然を大事に思う仲間をつくることです。

自然観察指導員はボランティアでないと活動してはいけないのですか？
大切なことは「自然を守りたい、自然の大切さを伝えたい、人と自然のよりよい関係をつくりたい」という意志であり、ボランティアか有償かは関係ありません。観察会や講師の依頼を受けた場合やお仕事として活動される場合でも、自然観察指導員の腕章やネームホルダーは活用できます。ただし業務として活動する場合は、指導員保険の適応外になりますのでご注意ください。

自然観察指導員に登録するのにいくらがかかりますか？
登録費用は指導員講習会の参加費に含まれています。参加費は開催回によって異なりますが2～3.5万円ほどです。

自然観察指導員になったら一生継続くの？
1年ごとに更新が必要です。費用は会員種別によって異なりますが、多くの方はNACS-J会費 5,000 円＋指導員継続料 1,300 円＝6,300 円です。これらには、指導員保険代や隔月発行の会報代、1年間のサポート代などが含まれています。

指導員になったら、活動報告などの義務はあるの？
報告や義務はとくに設けていません。

富山県ナチュラリストとどうちがうのでしょうか？
「自然解説」でなく、「自然観察会を通してたくさんの人に自然の魅力に気づいてもらう」ことが礎になっています。両方の資格を持つとで「二刀流」の指導員になれます

今年10月14日(土)、15日(日)呉羽青少年自然の家で資格取得のための講習会が実施されます。是非検討してみてください。

